

市川市の指標

住みよさランキング	総合第491位
自主財源比率	第24位
地方税収額	第32位

※都市データパック（2015年度）
全国813市区の実力調査から

くらし・福祉・教育 最優先の市政へ

日本共産党市川市議団 2月議会で転換を求める

2月市議会、2017年度予算案が日本共産党+1名以外の賛成多数で可決。共産党は市長に対し「過去最高の予算額を計上しながら市民負担を継続し、大型事業が

優先されている」と批判。市民の税金はくらし・福祉などに最優先に使うべきと主張しました。

過去最高額なのに 市民に冷たい予算

憲法は「国政の問題」と 答弁を控える市長

共産党は代表質問で、自衛隊の南スーダンからの撤退や憲法「改定」について市長の考えを問いました。市長は「国政レベルの問題であり、私見は差し控える」と答弁。国に物を言わない態度は相変わらずです。

施設使用料の値上げ 影響が出ても容認

市川市は公民館など52施設の使用料を値上げ。市民団体の影響が出て市は見直す考えはなし。共産党は影響についてしっかり検証し、見直すよう求めました。

福島の避難者への 支援も打ち切り

民間や市営住宅に入居されている福島からの避難者。市議会で住宅支援を求める

「財政はゆとりが出ている」と市長も認める

請願が採択されても、市は冷たく支援を打ち切ります。また、子どもが学校で「放射能」と呼ばれるいじめについて、日本共産党はきびしく批判しました。

市は行財政改革で市民負担を増やし、市民サービスを削り、大型事業を推進しています。市長も「不交付団体であり、財政にゆとりも出ている」と認めました。共産党は、くらし・福祉にもっと予算をまわすよう求めました。

負担ばかり増えて困るわ!

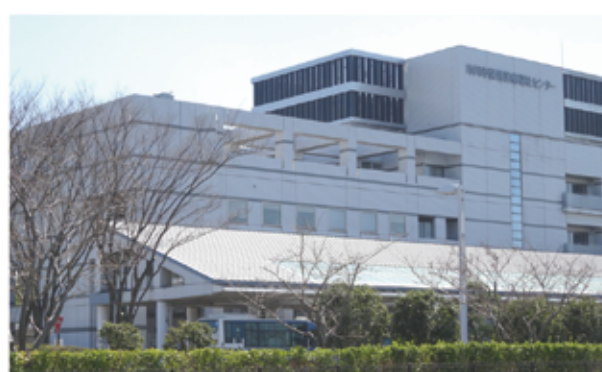


市は赤レンガの保存を断念

国府台の赤レンガは富岡製糸工場と同様に貴重な建物です。市川市は県からの無償譲渡で、保存するとしていましたが突然あきらめています。県は有償譲渡で公共施設以外は認めないというところで市は断念したと言います。県が売却方針を明らかにした現在、日本共産党は貴重な文化遺産を市が買い取っても保存すべ



きではないかと市長に迫りましたが、市長は「県が保存すべきと考えている」と答弁するにとどまりました。



市直営リハビリテーション病院（柏井町）を民営化する方針が明らかにな

市はリハビリテーション病院民営化の方針

りました。医師が辞め、後任の医師が確保できないとのこと。そのため市は長期安定的な病院運営が不可能と判断。平成31年に民営化へ移行する予定です。市民から「なぜ民営化するのか、民意を確かめてほしい」との声も…。共産党は民営化すべきではない、市の総合病院こそ必要だと主張しました。

「保育園落ちた」を

なくそう

市内で認可保育園に申し込んだが一時選考で入れなかった児童は1000人を超えています。日本共産党は保護者が「職場復帰ができない」などの声をあげていることを示し、待機児童解消を訴え、認可保育園の増設と、保育士の処遇改善を求めました。

認可保育園の増設

保育士の処遇改善

市川市は昨年「待機児童対策緊急対応プラン」を計画し、この間「一定の効果があつた」としています。しかし全国の流れで市川市でも0歳から2歳までの小規模保育事業を新年度からスタートしますが、3歳になれば退園になります。全国で3歳児の待機児童が増えています。共産党は、0歳から就学前まで通える保育園の増設を求めました。

保育士賃金の 実態把握を求める

当然ながら保育士が集まらなければ子どもを保育するこ



とはできません。保育士の新生活準備金など一時的なものではなく、賃金の引き上げが必要と主張しました。さらに株式会社や合資会社などは運営費からみた人件費が低いことを指摘し、公私間格差をなくすため、実態把握と指導、待遇改善を求めました。

子ども医療費

助成制度

市川市は子どもの医療費助成を中学3年生まで実施しています。県内の自治体で所得制限がないのは8割、窓口負担も200円が大半です。共産党は、市川市も所得制限をなくし、窓口負担を300円からせめて200円にすべきと要求。市は「約3億円かかる。財政上厳しい」と冷たく答えました。

給付型奨学金制度

市川市には返済のいらぬ奨学金制度があります。しかし予算の範囲内ということで条件を満たしても昨年度は16人が支給されませんでした。16人分の予算はわずか230万円です。共産党は補正予算を組み、資格のある全員に支給すべきと主張。市は「検討」と答弁しましたが、新年度予算は昨年度と同額です。

所得制限なし、窓口負担200円の自治体
※近隣市の状況

- ・船橋市
- ・松戸市
- ・柏市
- ・浦安市（乳幼児は負担0円）



入学準備金の 支給を入学前に

市川市は小中学生の就学援助のひとつ、入学準備金を7月に支給しています。しかし入学は4月です。支給が遅すぎます。全国でも支給を早める市区町村が増え、その動向をみて国も補助を検討する方向です。共産党はこれまで何度も議会や委員会の中で支給の時期を早めるように求めてきました。環境文教常任委員会でも、市は「検討します」と答弁。今後、さらに実現を求めていきます。

【2017年度で予算が拡充】

- 保育園整備事業⇒待機児解消策に544人定員増
- 保育士確保対策事業⇒支度金10万円、家賃補助など
- 耐震診断・改修助成事業⇒予算拡充
- 小学校・中学校のトイレ改修工事設計⇒3校分
- 放課後保育クラブ運営⇒5クラス増

35人学級が3年生まで拡大

千葉県は35人学級を小学校2年生から3年生まで拡大しました。その結果、市川市で「対象になる学校は7校あり、35人学級編成を行う」と答弁。一步前進です。共産党は、さらに全学年に拡大していくことが、すべての子どもたちにゆきとどいた教育になると指摘しました。

中央図書館の開館時間の延長を求める 金子貞作議員

大学受験を目指す高校生から「夜7時にアルバイト終えて図書館に行っても閉まっています悔しい。広さ、本の数、文句なし最高の図書館。金のない受験生に時間を延長し勉強させてほしい」との要望が寄せられました。

私は議会で、都内では午後10時まで開館している所がある。午後7時半を延長し、若者が利用しやすくすべきと質問。市は「開館時間のあり方についても考える」と答弁しました。



副市長に予算要望書を渡し、懇談する日本共産党市川市議団。左から桜井雅人・高坂進・廣田徳子・清水みな子・金子貞作市議、佐藤副市長（12月22日：市長室）

すべての子どもたちにゆきとどいた教育を

これまで教育費の負担軽減、少人数学級の推進、学校施設の老朽化対策を求めてきました。2月議会では多くの市で行っている貧困家庭の児童・生徒への学習支援を市川市も行うよう求め、市は「校内塾・学びクラブ」のさらなる充実とともにNPO団体との連携を図る、と答弁しました。



北西部地域にコミバスの運行を 清水みな子議員

北西部地域は、交通不便地域です。北国分駅まで京成バスを延伸してほしいと住民のみなさんは「北国分・堀之内地域のバス利用を考える会」を立ち上げ、京成バスへ要望していますが、延伸はなかなか実現できません。それならば地域内をこまめに回るコミュニティバス（コミバス）を走らせてほしいと要望。議会でも取り上げました。「会」では住民アンケートをとり、交通不便と感じる人は8割を超えています。この間、「会」、市、警察とコースの下見をするなど、実現に向けて運動をすすめています。

行徳野鳥観察舎、廃館せず必ず再開を 廣田徳子議員

2015年12月から耐震化の必要を理由に休館になっている行徳野鳥観察舎。県は、2018年度に解体し、行徳野鳥獣保護区の管理のための施設を造るとしていますが、野鳥観察舎については市が造るべきだと言っています。

一方市は「応分の負担はするが、県が主体で造るべき」と主張しており、このままでは廃館になってしまいます。住民のみなさんは、一日も早い再開を望んでおり、私はその声を議会に届けました。



買い物難民対策を 高坂進議員

大洲地域で「高齢で買い物ができない」という声が寄せられ、地域でアンケート調査を行ったところ、多くの方から同じ悩みが出されました。議会でもバス料金の値下げやデマンドタクシー（乗り合いタクシーの一種）などの導入を求めました。同じ悩みが大洲地域外のアンケートでも寄せられており、買い物難民の解決のための運動を呼び掛けています。



政務活動費は 厳格に使うべき市民の税金

市川市議会の政務活動費は議員一人月8万円です。毎年度末、会派もしくは議員ごとに領収書を添付した収支報告書を議長に提出し、残金は市に返還します。収支報告書は市議会のホームページに掲載します。

市川市は、政務活動費を使った切手の大量購入疑惑を教訓に、昨年2月市議会で政務活動費に関する条例を、○切手等の購入は認めない
○現金出納帳を公開する○実施したアンケートは5年間保管する等の内容を盛りこんだものに議員発議で改正しました。



日本共産党市川市議団は2月14日、「市民懇談会」を開催。2月市議会に向けて市民と率直な意見交換をしました。

2015年度の共産党市議団（5人）への交付額は480万円。支出額398万円、返還額82万円でした。党市議団は独自に、昨年上半期（4月～9月）の領収書をネット公開しました。今後も引き続き公開していきます。

共産党市議団、領収書を 独自にネット公開

共産党市議団は、施策の点検、調査、他市の実態の視察などを行い、数々の提案をしています。政務活動費は、その活動を保障する経費であり、議員の政策力量の向上をはかる経費です。また市政や議会の内容を市民に伝える議会報告や、市政アンケートの実施など、市民の意見や要望をくみ上げる積極的な活動にも使っています。



毎年行っている市議団の市政アンケート。回答では意見や要望が多く寄せられます。

トップページ 政策・見解 議会報告 議員団活動 リンク

市川市暮らしに役立つ情報コーナー

無料生活相談 市議会日程など

日本共産党は政務活動費の領収書を公開しています

党市議団のホームページ。ここをクリックすると領収書が見られます

日本共産党市川市議団の活動を紹介します。議員の活動は、議員ごとのブログやニュースで発信しています。

金子貞作 清水みな子 桜井雅人 高坂進 廣田徳子

(共産党市議団のホームページ)

ご回答有難うございます

公正でムダのない議会へ 日本共産党

○議員の海外派遣2人⇒1人に

市は毎年海外との国際交流を行い、多額の税金が支出されています。議会からも議長と2期以上の議員1名が参加。共産党は一度も参加せず、国際交流のあり方を見直すよう主張し、議員2人派遣に反対。昨年度から議長1名の派遣に変更されました。

○費用弁償の廃止

議会に出ると1日3千円が議員に支給される費用弁償。日本共産党は当初から受け取らず、2007年9月市議会で「廃止して福祉に回すべきだ」と支給条例の廃止を提案。賛成少数で否決されましたが、2010年4月から費用弁償が廃止されました。

○会議費での飲食禁止

2005年度監査委員会の指摘で、ある会派が「会議費」で飲食店での食事代（約8万円）、「○○勉強会」として食事代（約15万円）などを政務調査費（現政務活動費）に計上。共産党は議長に対し政務活動費での飲食の支出禁止を申し入れました。

支出が禁止されているもの (運用手引きより)

- 交際費
- 政党活動や選挙活動に当たるもの（選挙ポスター、ビラ等）
- 後援会発行の会報及びホームページ
- 会議に伴うお茶以外の食事等に要する費用
- レクリエーション等経費
- その他政務活動の目的に合致しないもの